

事故救済制度に関する専門部会の検討状況について

【開催状況】

○2024 年度第 1 回：2024 年 6 月 10 日（月）

- ・ 部会長の互選
- ・ 事故救済制度の実施状況

○2024 年度第 2 回：2024 年 8 月 6 日（火）

- ・ 事故救済制度の方向性

【議論内容】

・ 事故救済制度の方向性

ア 給付金と賠償責任保険の 2 階建て方式

- ・ 給付金は賠償責任の有無を問わないなど、認知症の人ご本人・ご家族や被害者を幅広く救済する目的で創設。
 - ※ 下記の賠償責任保険の限界を踏まえた運用
 - ①賠償責任が無ければ支給不可（被害者救済ができない）
 - ②事前加入必要
- ・ さらに一方で、支給額上限等に限界がある給付金を賠償保険で上乗せカバーすることができるなど、両制度が有機的に機能し幅広く救済

給付金	事前加入	不要（全市民対象）
	支給上限	3 千万円（※賠償責任の有無を問わない）
	支給対象	個人（同居親族含む）。類焼被害含む
賠償責任保険	事前加入	必要（加入者 11,323 人 （R6.3 末累計））
	支給上限	2 億円 （※賠償責任がある場合）
	支給対象	個人（同居親族除く）・ 法人

イ 保険料額等

- 給付金（支給実績 16 件・17,927,136 円 ※令和 6 年 3 月末時点）
 - ・ 約定履行費用保険を適用。
 - ・ 支給実績を踏まえ保険料が増減する仕組み
（市民 1 人あたり単価：元年度@24 円、2 年度@22 円、3 年度@18 円、4 年度@3.83 円、@5 年度 3.45 円、@6 年度 2.76 円）
- 賠償責任保険（支給実績 31 件・5,614,635 円 ※令和 6 年 3 月末時点）
 - ・ 全国統一の保険会社パッケージの保険料
（加入者 1 人あたり単価：元年度@1,510 円、2 年度@1,950 円、3 年度@1,950 円、4 年度@1,860 円、5 年度@1,860 円、6 年度@1,860 円）

決定した方向性

- ・引き続き給付金と賠償責任保険の2階建て方式で運用していく。
- ・引き続き価格競争により事業者を決定することで、適正な保険料での契約を目指す。

主な意見

- ・認知症の人をどこかへ追い込んでしまうことのないよう、認知症の人が関わる事故が起きた場合のバックアップ、セーフティネットを作り、共生を実現するというのが議論の根幹にあった。良い制度だと思うので、続けて欲しい。
- ・給付金と賠償責任保険に適切に割り振りがされており、給付金案件は判定部会で判定するという仕組みが取られている。その意味でも、この2階建ての方式は維持すべき。
- ・保険料については、事故の件数や規模に関するデータがなく開始した中で、途中保険料の改訂があって現在の金額になったと理解している。今後はこれまでの事例が積み重なった中で、より適正化していくということによいと思う。

ウ GPS 安心かけつけサービス

- ・契約者数 373 人（令和6年3月末累計）
138 人（令和6年3月末時点）
- ・かけつけサービス出動実績：13 件（令和6年3月末累計）

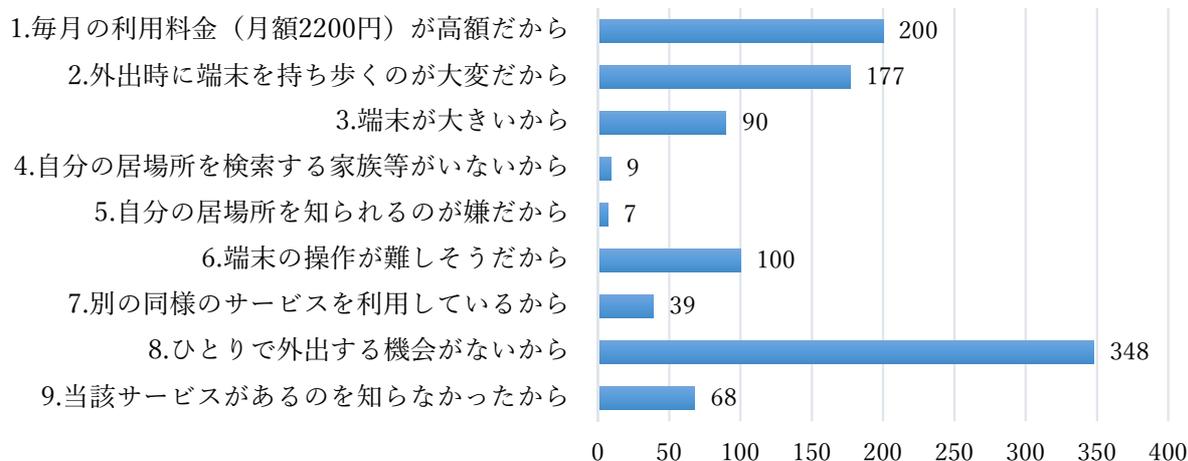
制度開始時から運用しているものの契約者数が少ない。

認知症の行方不明者が全国的に増加する中で、アンケートを実施し、見直しを検討。

◆GPS 安心かけつけサービスに関するアンケート（令和6年7月実施）

<内容（一部抜粋）>※GPS 安心かけつけサービスを利用していない 726 名からの回答結果

GPS安心かけつけサービスを利用していない理由は何ですか？（複数回答可）



《その他》

- ・症状が軽い等、行方不明になる心配はないから(68件)
- ・端末を持たずに外出しそうだから(42件) ※2と同様
- ・入院・入所しているから(37件) ※8と同様
- ・スマホのアプリで対応しているから(18件) ※7と同様
- ・紛失することが心配だから(6件)

決定した方向性

- ・アンケート結果も踏まえ、以下の改善を実施する。
 - ①月額利用料の半額を市が負担
 - ②より小型の端末など、複数のGPS端末を選択肢として提供
- ・事前登録者に対してシールを交付し、衣服等に貼り付けておくことで行方不明者保護時に迅速な身元確認及び安全確保につなげることができる「みまもりシール」を導入する。

《複数タイプのGPS端末(例)》



《みまもりシール(例)》



- ・発見者がQRコードを読み取ると、警察の連絡先が表示される
- ・警察にシールに記載の登録番号を伝えると、身元が判明する仕組み

主な意見

- ・GPSは、とても大切なサービスだと思うので続けてほしいが、是非、もう少し利用料金を下げてほしい。
- ・どのように本人に納得して持ってもらおうかということも重要。
- ・GPS安心かけつけサービスの料金は、決して高くはないと思うが、かけつけサービスがないGPS機能だけがあるものなど、その方に合ったものが選択できれば、もう少し料金も下げて必要なサービスを使えるのではないかな。
- ・人それぞれ背景や状況が違うので、当事者や家族、GPS安心かけつけサービスを利用していない方等の声を聞いて施策を検討していただきたい。
- ・みまもりシールについて、有効に活用するために広報周知をしていただければと思う。